

海外体験地元に還元

弘大グローバル人材育成事業

学生ら研究成果を発表



グローバル人材育成事業の今年度の成果について学生らが報告した発表会

グローバルな視点からローカルな課題を解決できる「グローバル」な人材育成を目的とした「弘前大学グローバル人材育成事業」の成果発表会が10日、弘前市のホテルニューキャッスルで開かれ、学生らが海外研修を通じて深めた知見や研究成果などを報告した。

(田中康貴)

事業は弘大と弘前市、弘前商工会議所の3者が2014年に設立した「学都ひろさき未来基金」を活用したもの。基金は、弘大生と市民が海外研修などに臨む「学生市民等協働プログラム」など三つの活動を助成する。

この日は関係者ら約150人が出席。米国での実践的な看護教育プログラムの体験、香と説明。

この日は関係者ら約150人が出席。米国での実践的な看護教育プログラムの体験、香と説明。

弘前ねぶたまつりに関して、映像やねぶた絵を持ち込んでPRしたが魅力が伝わらなかつたことも報告し、「見たり聞いたりするだけではない、参加体験型の誘致活動が効果的なのでは」との見解を示した。

この画像は、当該ページに限って陸奥新報の記事利用を許諾したものです。

転載ならびにこのページへのリンクは固くお断りします。